

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 217 2022.9.10

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会
ほたる湯館G・ゴルフ場

「石見地域研究センター」の開所

旧ほたる湯館をリニューアルして、「石見地域研究センター」として活用する計画をお知らせしていましたが、来る10月1日(土)から運用開始します。

この研究センターは、福祉・文化・観光・交流の複合施設として運用して参ります。地域民の活用と広く一般の利活用をいただくことを希望します。施設内の活動・利用内容は下記の通りです。

利用希望者は、下記の連絡先までご一報願います。

記

石見地域研究センター

〒697-0211 浜田市金城町イ 267-2

連絡・照会先 ☎ 090-4697-2818

E-mail:bunka@hazaway.com

<http://hazaway.com/culture/hazabunkakyoukai/>

管理母体：波佐文化協会



詳しくは、HP
「波佐ネット」を
ご覧ください。
波佐文化協会
090-4697-2818



【福祉】 シニア世代の授産施設として、年金受給者などが創作活動による特産品開発が出来る施設。竹細工、葛細工、蜜蝋キャンドル商品開発、草木染など、参加者がアイディアを出し合い共同研究・製作して販売品を創出することを目的とする。センター内に授産創作室を2室設けています。

【文化】 生涯学習を基盤とする石見地域の歴史・文化の研究機関として、地方史の研究、たたら製鉄の研究、民俗学の研究、「能海学」の研究など研究員制度を導入して、共同研究する機関として、研究員の登録制度を創設します。研究センターには、半世紀に亘り全国の研究者から寄贈受入した学術図書が閲覧できる学術図書室を設置して、大学院生などの修士論文、博士号取得の支援活動も行っています。令和5年度～6年度には、「たたら製鉄」についての共同研究をテーマに推進して行きます。参照：「波佐地方のたたら製鉄と地域経済」http://hazaway.com/docs/hazaarea_tataraguide.pdf

【観光】 「波佐まるごと博物館」は、金城資料館(2館)を中心に半径1Kmの範囲にある文化施設15箇所を巡る観光資源を「カルチャーミュージアム(学べる博物館)」として、観光ガイドを行う、発着基地として、オリエンテーションの出来る施設とします。映像シアターによる視聴覚学習も出来ます。センター内には、ふるさとの偉人、たたら製鉄、まるごとミュージアムのパネル展示をして、ふるさと学習の一助にしています。参照：http://hazaway.com/docs/Museum_guidebook.pdf

【交流】 地域の交流サロンとして、20名程度の会議が行われる交流サロン室を設けています。どなたでも自由に利用できる施設として活用を願っています。